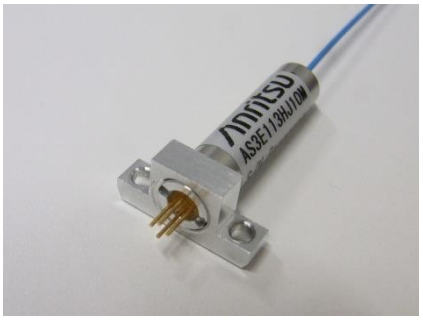
1.31 µm SLD 円筒モジュール *AS3E113HJ10M*

AS3E113HJ10M は、Optical Coherent Tomography（OCT）をはじめとする様々な光学測定機器用のために設計された、低消費電力型 1.31 µm 帯スーパールミネッセントダイオード（SLD）モジュールです。

特長

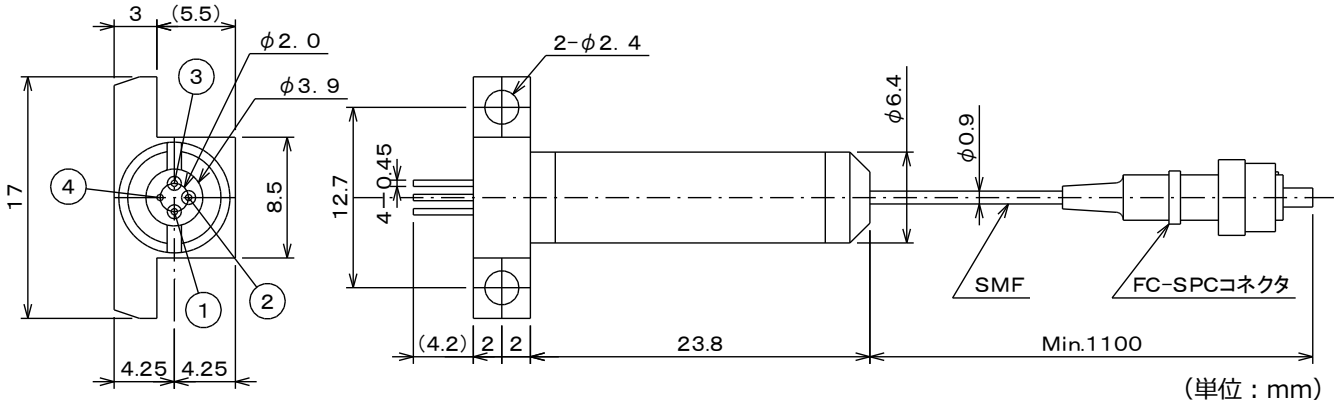


・光出力　　：3 mW
・スペクトル幅　：53 nm typ.
・クーラレス円筒タイプ
・動作環境温度　：+10 ～ +50℃

用途

・光ファイバセンサ
・光干渉断層計(OCT)
・光計測

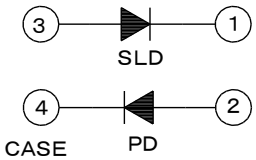
外形寸法



（単位：mm）

端子接続

No.	FUNCTION
1	SLDカソード
2	PDアノード
3	SLDアノード
4	PDカソード (ケース)



絶対最大定格

項目	記号	定格	単位
SLD 順電流	I_F	300	mA
SLD 逆電圧	V_R	2.0	V
PD逆電圧	V_{RD}	15	V
動作ケース温度	T_C	+10 to +50	℃
保存温度	T_{stg}	-40 to +80	℃

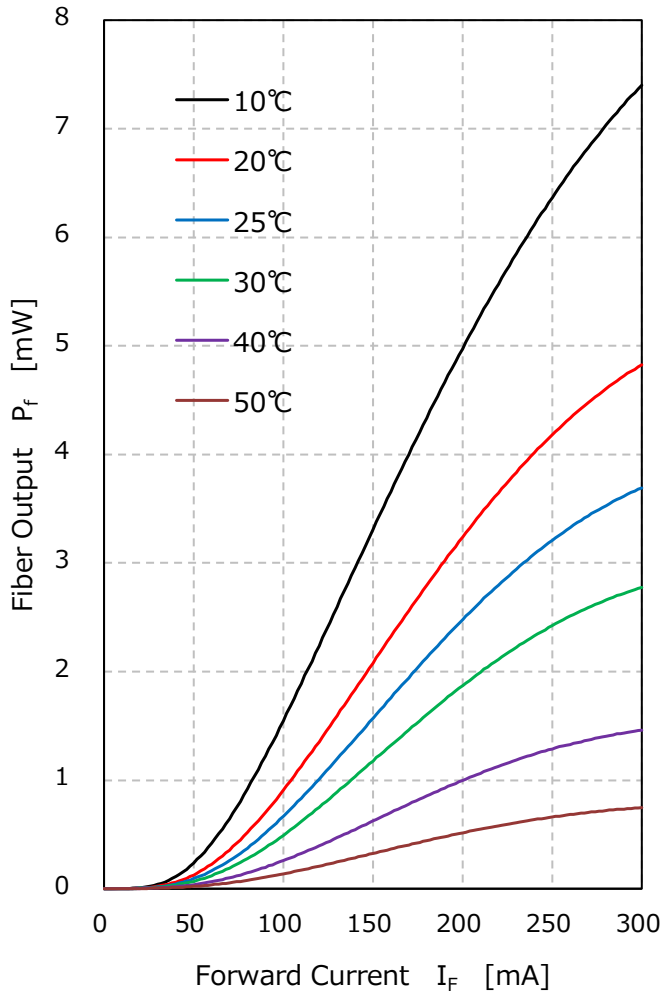
*絶対最大定格を超えると故障の原因になることがあります

電気的・光学的特性 （T_{SLD} = 25℃, T_C = 25℃）

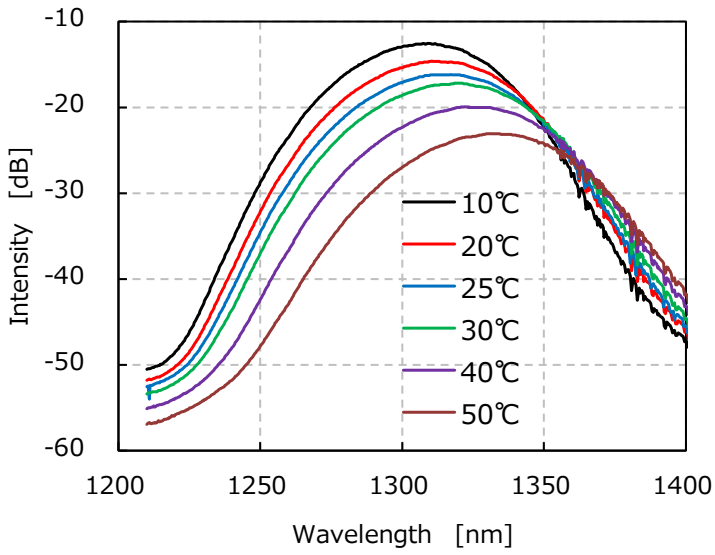
項目	記号	測定条件	Min.	Typ.	Max.	単位
順電圧	V_F	P_f = 3 mW	–	–	2.0	V
順電流	I_F	P_f = 3 mW	–	–	250	mA
中心波長	λ_C	P_f = 3 mW, -3 dB	1290	1310	1330	nm
スペクトル幅	$\Delta\lambda$	P_f = 3 mW, -3 dB	50	53	–	nm
スペクトルリップル	M	P_f = 3 mW, res = 0.1 nm	–	–	0.4	dB
モニタ電流	I_m	P_f = 3 mW, V_{RD} = 5 V	500	–	2500	μA
モニタ暗電流	I_d	V_{RD} = 5V	–	–	0.1	μA
アイソレーション	R_O	λ = 1300 nm, T_C = 25℃	–	30	–	dB

標準特性例

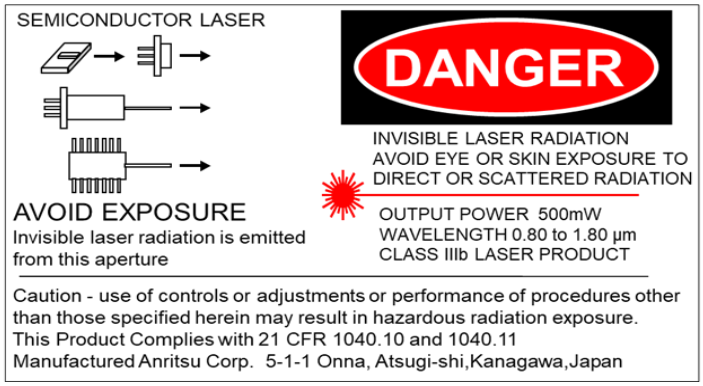
光出力



発光スペクトラム



CAUTION : Handle the fiber of the enclosed device(s) with extreme care ; glass fiber is subject to breakage if mishandled and permanent damage to the device may result. Do not pull the device by the fiber or protective sleeve.
Do not coil the fiber into a loop of than 30 mm in radius.



Anritsu Advancing beyond

アンリツ株式会社

センシング&デバイスカンパニー　営業部
https://www.anritsu.com/sensing-devices

〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1
TEL 046-296-6783 FAX 046-225-8390

お問合せURL
https://www.anritsu.com/ja-jp/sensing-devices/contact-us

ご使用の前に「光デバイス取扱い上の注意点」をお読みください。
https://www.anritsu.com/ja-jp/sensing-devices/guide/optdevices-handling

■本製品を圏外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可または役務取引許可が必要になる場合があります。また、米国の輸出管理規則により、日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要となる場合がありますので、必ず弊社の営業担当までご連絡ください。
■記載事項はお断りなしに変更することがあります。